

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		彩り-IRODORI-直野湾教室				公表日 令和 8年 4月 30日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	0	7			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0	7			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	0	7		利用児童も増え、色んな特性に対応できるように移転を進めています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	0	7	朝と終業前に毎日清掃をしアルコール消毒をしています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	0	7	気持ちの浮き沈みや、体調不良等に応じて個室で過ごせるようにしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	0	7		毎朝、帰りの送迎後のミーティングで行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0	7	必要に応じて保護者様の意見を共有するようにしています。	児童の受け入れがまだ始まっていないため、今後、保護者様の評価をもらいながら、業務改善に繋がっていくように思います。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	管理者が職員の個人面談を毎月行っており、それを元にし、必要に応じて業務改善を行っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	配信の動画研修が定期的にあり、各自職員が希望する研修に参加できる用になっています。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0	7	支援プログラムを配布し、教室内にも掲示しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	0	7	保護者、家族、本人の意見を取り入れての作成に気を配っています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	0	7	事業所内での支援会議を行い、各職員が意見を出して協議し作成しています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	0	7	支援会議で共有し、計画書に沿った支援を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	0	7		個々の特性に対しアセスメントを行い、支援に活かしていくようにします。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	0	7			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	0	7	子ども達との関わりの中でも意見を聞き、職員で共有して日々話し合い、活動プログラムを作成しています。		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	0	7	日々、活動内容を確認し、子ども達が楽しめるよう工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	0	7	子ども達の状況に応じて支援内容を検討しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0	7	毎朝のミーティングにて、活動担当と話し合い、役割や配置を確認し支援を考えています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	7	支援終了後の振り返り、翌朝のミーティングでも前日の共有をしていく予定です。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	0	7		日々の記録をし、支援計画を元に今後の検証・改善に繋げていく予定です。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	0	7	モニタリングを定期的に行い、職員と話し合い見直しをおこなっています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	0	7	主に児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0	7		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	7		保育園や幼稚園、特別支援学校等と、今後、支援内容などの共有、相互理解を図り、インクルージョン推進の観点で支援を行う予定です。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	7		必要性がある場合には、しっかり行っていく予定です。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	7		地域の児童発達支援センターと連携できるように自治体と確認を取り、整備していきます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	7		地域との交流ができるように、ハロウィンやクリスマスに保育園等に声掛けを行っています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	0	7	送迎時に保護者へ日頃も状況を共有し、必要であれば家族支援で対応しています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7			
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	0	7	契約時に説明を行っています。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	0	7	その都度、確認を行っています。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	0	7	児童発達支援管理責任者が説明を行っています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	0	7		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	7	年末に、クリスマス会を設け、利用児童の家族、兄弟が関わられる機会を作っています。今後は夏にもイベントを予定しています。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	0	7	その都度対応を行っています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	7	普段の様子、予定や行事等、ブログで定期的に知らせています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報の保護に関するガイドラインに基づき情報管理を徹底しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0		イベント等を開き、地域の人達を招待できるようにしていきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定するとともに、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	有事の際に対応できるように事業所内にマニュアルを常備しています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	年に2回以上避難訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	送迎時に家族に共有するようにしています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	現在対応児童がいないのですが、必要に応じて対応していきます。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し定期的に点検を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0	7		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	0	7	事業所内にて予防に努めています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	0	7	定期的に研修を行い、内容を共有しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	0	7	現在該当児童がいないので行っていません。必要児童がいれば計画書に記載し組織的に行っていきます。		